



四日市市立朝明中学校第2学年
学年通信第17号 2023/1/10（火）

～仲間の和を大切に・学び多き学年に～

心機一転



新年明けましておめでとうございます。2023年のスタート。お正月はいかがお過ごしでしたか。初日の出、初詣で、おせち、お雑煮など、日本のお正月文化をたしなむことはできたでしょうか。昔の人たちは、年の始めに特別な生活をすることで、『心機一転』し、新年をよい年にしようと奮起していたのではと思います。古き良き文化は継承していきたいものですね。

学校は、今日から3学期です。『心機一転』の意味を調べると、あることをきっかけに「気持ちがすっかり切り替わること」という意味もあり、また、「気持ちを（意識的に）明るく、よい方向に切り替えること」の意味もあるということです。新年と新学期をきっかけに、心を切り替えて、前向きに生活していきましょう！

明日は書き初めをします。目標実現に向けての本気を字に託しましょう。どんな言葉が廊下に並ぶのか、今から楽しみです！

3学期は、まとめの時間でもあり、始めに向けての準備期間でもあります。冬休みには、「家族と進路の話をする」という課題がありました。お話の機会はもてたでしょうか。知れば知るほど、迷ってきた…という人もいるかもしれませんが、それこそが初めの一歩です。迷って当然、悩んで当然。12月の進路学習のときのように、みんなでたくさん話をし、調べ、学んで、自分に合った道を見出していきましょう。

クラスとしても3学期は大切なとき。最後の学年集会では、代表者に選ばれた人たちが、クラスのよさを語ってくれました。「困ったときに助けてくれる」という言葉が聞かれましたが、そんな優しさ、思いやりあるクラスこそが、目指すところだと思います。この3学期は、今まで以上に周りに目を向け、相手の気持ちを知らうとしてください。一時（いつとき）見える姿だけが、その人の全てではありません。言葉に耳を傾け、言葉で伝え合ううちに、見えてくることがあります。ここまで、あまり話す機会がなかった人とも積極的に話をし、互いを知り合える3学期にしてくださいね。

マスクをとった素顔を見たとき、ときどき驚くことがあります。いつの間にか大人びたことに。自分では気付かないと思いますが、みんなは心も体も、表情すらも、確実に成長しています。3学期はそんなみんなと共に、さらに楽しく、居心地のよい学校を目指して、動いていきたいと思っています。今学期もどうぞよろしくお願いいたします！

